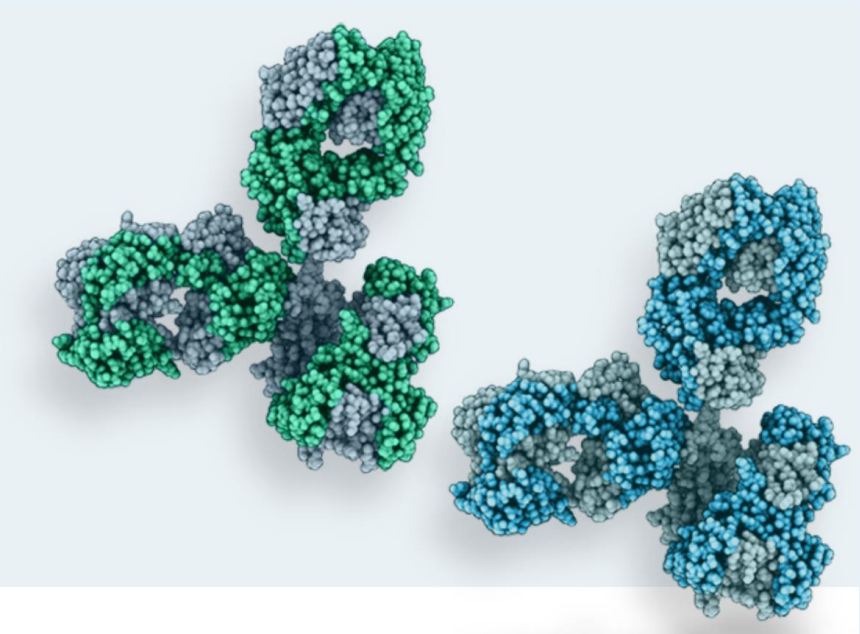
BIOsim

看護師対象トレーナー研修プログラム

モジュール4



（ファイザー社から用途制限なしの助成金
による支援を受けています）

患者情報

セッションの目的

このセッションを履修した看護師は、以下を実施することができるようになります。

- 患者がどのような情報を必要としているかを理解する
- 地域の慈善団体の関わりの重要性を理解する
- 患者の体験について調査を行う
- 患者情報に含まれる範囲を理解する
- 患者の視点から実施プロセスを理解する

情報に関するニーズ

- 確実に必要！
- 正直さとポジティブさ
- 単に他と比べて安価であることだけではなく、薬剤の長所を強調する必要がある
- 以前は入手できなかったため国によってはコストが上昇する可能性があること、納税者全員に対するベネフィット、無駄の削減を指摘する
- 地域の慈善団体による参加を促す
- 製薬会社の小冊子
- 小規模で標的を絞って提供

患者の参加

- 患者パネル：詳細な話し合い
- クリニックの患者と特定の目的での話し合い
- 個人宛の手紙
- がん専門看護師を通して
- 治療薬情報の案内

不安について理解する

バイオシミラーによる治療の開始やバイオシミラーへの切り替えに関し、患者が多くの懸念を抱いている可能性がある。

- 3,198人の患者を対象にアンケートを実施
- 以下の点で、バイオシミラーに関する知識が不足
  - 安全性
  - 有効性
  - アクセス

研究者の結論：

バイオシミラーの使用に関し、知識と情報に基づいた意思決定が確実に成されるよう、バイオシミラーおよび臨床試験についての患者教育を早急に提供する必要性がある。

Jacobs I, Singh E, Sewell KL, Al-Sabbagh A, Shane LG.バイオシミラーに関する患者の姿勢と理解：国際規模の横断調査。
患者の希望Adherence 10, 937-948 (2016).

「バイオシミラーによる治療の開始やバイオシミラーへの切り替えに関し、患者が懸念を抱いている可能性がある。バイオシミラーがどの程度安全なのか、先行品のバイオ医薬品と同程度の効果があるのか、バイオシミラーを投与するデバイスのデザインや使用方法は異なるのか、などの疑問を患者が抱いている可能性がある[16.23.56.57]。医療提供者は、治療に対する否定的な気持ちが潜在的に悪い結果につながる「ノシーボ」効果の影響も考慮する必要がある [58.59]。薬剤の価格が安い理由は、その効果が低いからだと患者が認識している可能性があるが、これらの影響は薬剤の薬理作用とは無関係である [60]。「ソフトスキル」を活用するなど、医療提供者によるコミュニケーションを強化することで、患者の懸念を緩和することができる。この戦略はバイオシミラーによる治療に変更する患者において有効であることが実証されており、より効果的なコミュニケーション戦略を実施せずに治療内容の変更を行った患者と比較して、戦略を実施した患者では治療を中止した割合が少なかった [61]。

未来の腫瘍学オンライン先行発表論文**レビュー** オープンアクセス
バイオシミラーに関する患者との対話（Talking to patients about biosimilars）Yelena Y Janjigian, Marco Bissig,Giuseppe Curigliano, Jennifer CoppolaおよびMark Latymerオンライン公開日：2018年6月1日https://doi.org/10.2217/fon-2018-0044

- https://www.centerforbiosimilars.com/interviews/stephen-marmaras-the-patient-perspective-on-switching

コミュニケーションが鍵となる。

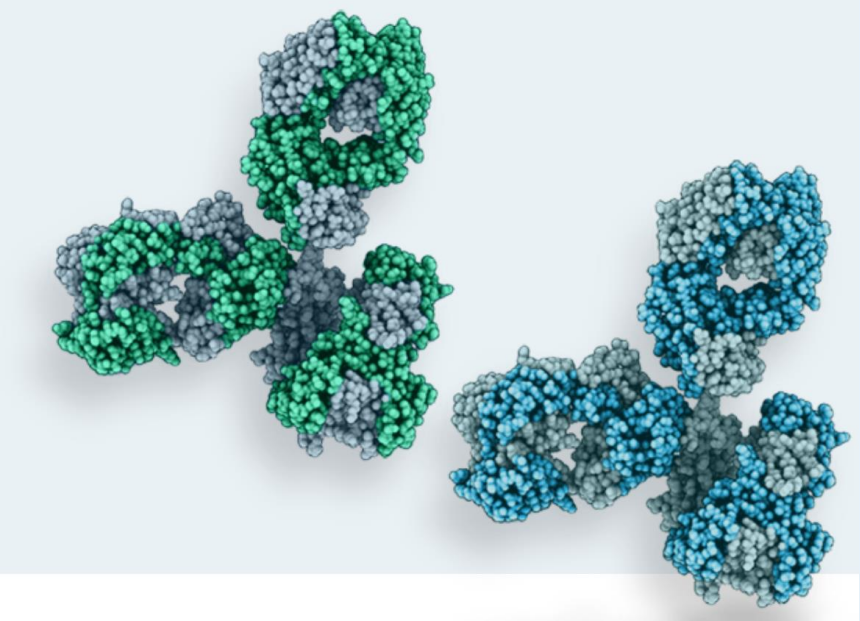
- https://www.iapo.org.uk/sites/default/files/files/factsheet6.pdf

どのように患者と関わるべきか？

BIOsim

質問はありますか？

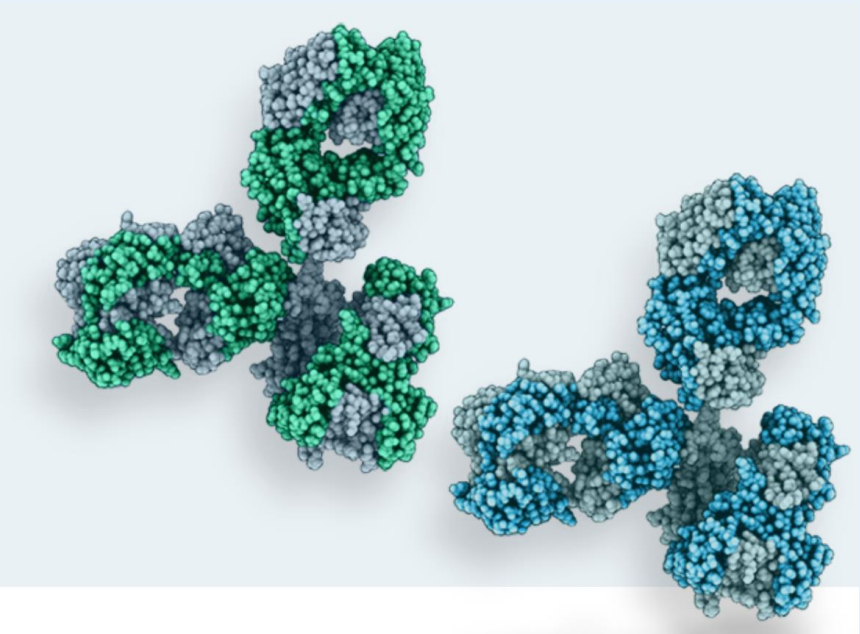
（ファイザー社から用途制限なしの助成金
による支援を受けています）



BIOsim

看護師対象トレーナー研修プログラム

モジュール4



（ファイザー社から用途制限なしの助成金
による支援を受けています）